

関東自動車株式会社の株式譲受に関するお知らせ

本日、株式会社みちのりホールディングス(代表取締役社長 松本順。以下、「当社」)は、株式会社ジェイ・コーチより関東自動車株式会社(代表取締役社長 手塚基文。以下、「関東自動車」)の発行済株式の全てを譲り受けました。関東自動車は、宇都宮市を含む栃木県内各地において乗合バスを主力事業として営むほか、高速バスや貸切バスにおいても一定の規模を有する栃木県最大のバス会社です。当社は今後、関東自動車グループ(関東自動車、関東自動車整備、関東バス旅行社)と福島交通グループ・茨城交通グループ・岩手県北バスグループの広域での連携を推進し、みちのりグループの事業の発展に傘下各社の社員の皆さまとともに精一杯取り組んでいく所存です。

関東自動車グループの事業の発展に取り組むにあたり、当社が現時点で考える経営方針は以下の通りです。

お客さまの日頃の足である乗合バス事業に関しては、栃木県や宇都宮市そのほかの自治体のご支援・ご協力もいただきながら、お客さまの視点で常に路線ネットワークを見直し、顧客利便性や接客サービスの向上に努めて参ります。近年の地球環境問題への意識の高まりや少子化・超高齢化を背景に、公共交通機関の社会的存在意義は今まで以上に高まっています。この様な状況の中で、ICカードの導入を積極的に検討するなど地域の皆さまから真に必要とされる公共交通ネットワークを企画・提案していく所存です。

高速バス事業に関しては、新規路線の設置や既存路線の利便性向上を、貸切バス・特定バス事業に関しては、輸送品質の向上や営業力の強化に努めます。また、栃木県への来訪者を増やす施策に注力するほか、旅行事業や整備事業についても企画力と営業力を強化することによって成長を実現して参ります。

みちのりグループ各社間の広域連携の効果を各地域の交通や観光の発展に結び付けることが私たちのビジネスモデルです。今回の関東自動車の株式譲受は、更なる広域連携の強化に資する取り組みであり、共に働く社員やその家族の幸せのために、そして地域社会の発展のために精進し、力を尽くします。

栃木県の皆さま方には、地域密着型企业である関東自動車グループをこれまでより一層応援していただきたく、よろしくお願い申し上げます。

- みちのりホールディングスの概要

株式会社みちのりホールディングスは、2009年3月に設立された交通事業経営支援会社です。傘下には、福島交通、茨城交通および岩手県北バスの3つの交通事業グループを有し、地域をまたぐ広域連携を行っています。広域連携はベストプラクティスの横展開やスケールメリットの追求により、単独での改善では成し得ない効果を経営にもたらします。

当社HPアドレス：<http://www.michinori.co.jp>

〈本件に関するお問い合わせ先〉

株式会社経営共創基盤 高橋

TEL:03- 5209-7920